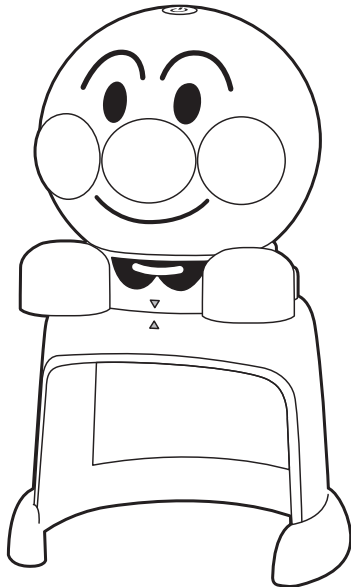




でん とう アンパンマン 電動 氷かき ごおり


取扱説明書



このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあといつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ	
安全上のご注意 P. 2 ~ 3
各部の名称とはたらき P. 4
準備 P. 5
正しい使いかた P. 5 ~ 8
お手入れと保存 P. 9 ~ 10
修理・サービスを依頼する前に P. 10 ~ 11
アフターサービスについて P. 11
保証書 裏表紙



仕 様

品 名	アンパンマン 電動氷かき	定 格 時 間	2 分
型 番	315389	重 さ	(約) 1.2kg
定 格 電 圧	AC100V	付 属 品	取扱説明書・保証書×1、ブラシ×1、 ふた付き製氷カップ(Mサイズ)×2
定 格 周 波 数	50/60Hz		
定 格 消 費 電 力	20W		
商 品 サ イ ズ	(約) 幅 218mm × 奥行 205mm × 高さ 325mm	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>製氷カップは、こちらからご購入いただけます</p>  <p>DOSHISHA Marché <small>ONLINE STORE</small> ドウシシャマルシェ</p> <p>https://www.doshisha-marche.jp/ 携帯からはこちら</p> </div>	
コードの長さ	(約) 1.3m		



- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意









- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)







図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「必ず実行すること・強制」を示します。)

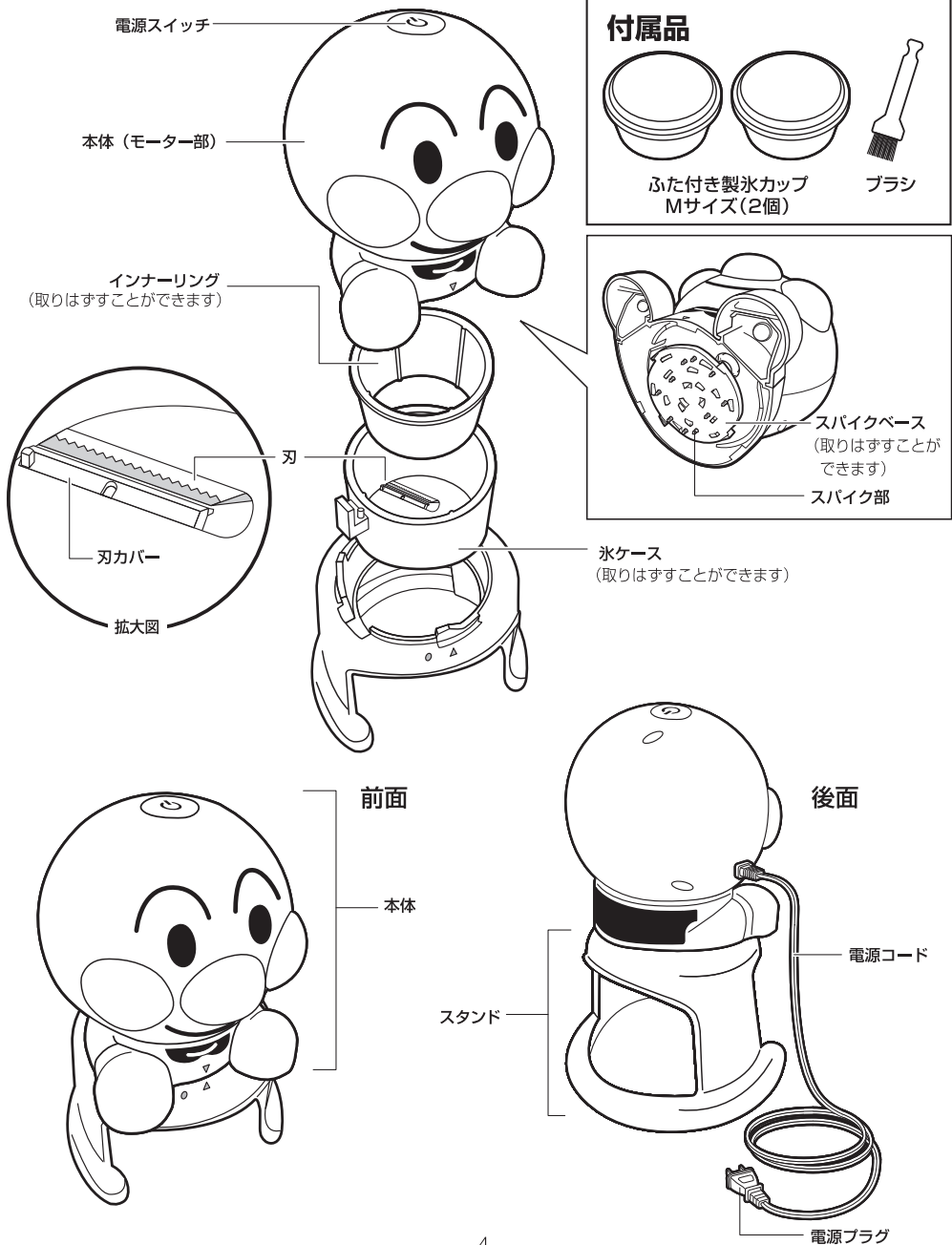
警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	製品の組み立てや取りはずし、お手入れの際は、電源プラグを差し込まない。 感電・けが・火災の原因になります。		電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合は拭き取る。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
 禁止	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	 プラグを抜く	使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になることがあります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。 けが・感電の原因になります。		分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 感電・火災・けがの原因になります。 修理は販売店またはドウシシャお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。
 使用禁止	本体のすき間にピンや針金などの金属物や、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
	湿度の高いところ、火気があるところ、直射日光があたるところで使用・保存はしない。 故障や変形の原因になります。	 水ぬれ禁止	本体を水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
 使用禁止	異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。		

⚠️ 注意

 接触禁止	刃やスバイク部には直接ふれない。 けがの原因となります。	 禁止	氷以外のものを水ケースに入れない。 破損、故障の原因になります。
 指示	水ぬれや振動に強く、水平で安定したテーブルなどの上で使用する。 モーター故障の原因になります。		製氷カップを加熱したり、電子レンジに入れたりしない。 破損、故障の原因になります。
 禁止	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、電源プラグを持って引き抜く。 感電、ショート、故障の原因になります。	 禁止	製氷カップや本体以外の水洗いできる部分は、40℃以上のお湯で洗わない。食器洗浄乾燥機を使用しない。 変形、変色、破損の原因になります。
	2分以上の連続運転はしない。 モーター故障の原因になります。		高いところから落とすなど、強い衝撃を与えない。 感電、けが、破損、故障の原因になります。
	運転中にスタンドから本体を取りはずしたりしない。 けがや故障の原因になります。		タコ足配線をしない。 火災の原因になります。
	変形や破損のあるときは、使用しない。 感電や火災、やけどの原因になります。		お手入れのときは住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉・金属たわしなどを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。
 禁止	本体を水につけたり、水洗いしない。 本体は防水されていないため、水が入るとショートや火災、感電の原因になります。		
	業務用に使用しない。調理目的以外の使いかたはしない。 家庭用として設計されているため、業務用としては使用しない。		
	不安定な場所や傾いた場所、高い場所、子供やペットの走り回る場所には置かない。 落下して故障や破損の原因になります。		
	氷を入れた状態で本体を倒したり、さかさまに持ったり、置いたりしない。 本体に水が入り、感電、故障の原因になります。		

各部の名称とはたらき



準備

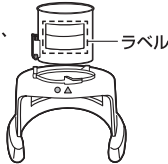
初めて使用する前に

1. 本体より下の部分を十分に洗って乾かす

「お手入れと保存」(9～10ページ)を参考に一度すべて分解して、水洗いして十分に乾かします。

警告	本体は絶対に水につけない。故障の原因になります。
注意	スタンドに氷ケースを取り付けるとき、正しく取り付ける。

スタンドと氷ケースを取り付けるときは、スタンドの正面と氷ケースのラベルを同じ向きにして取り付けてください。



氷を作る

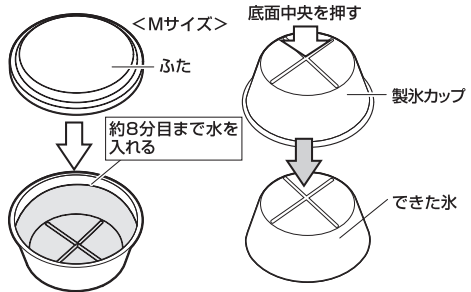
1. 付属のふた付き製氷カップを十分に洗う

特に初めて製氷カップを使用するときは、十分に洗ってください。

注意	製氷カップを洗うときは、食器洗浄機、食器乾燥機を使用しない。変形などの原因になります。
-----------	---

2. 水を製氷カップの約8分目まで入れ、ふたをして冷凍庫に入れる

製氷カップに約8分目程度水を入れ、ふたをして冷凍庫に入れてください。



注意	製氷カップに水を入れすぎない。本体及びスタンドに取り付ける事ができなくなります。製氷カップ破損の原因になります。
-----------	--

3. 水が凍ったことを確認したら、ふたをはずして氷を取り出す

使用するときは、ふたをはずして製氷カップの底面中央を押して、氷を取り出します。

- 氷が取り出しにくいときはカップの外側を温め少し溶かすと取れやすくなります。

注意	<ul style="list-style-type: none"> 冷凍庫から取り出したばかりの氷に直接触れない。 皮膚が氷に密着し、けがの原因になります。 氷を製氷カップから取り出すときに、たたきつけたりしない。 製氷カップの破損の原因になります。 できた氷はできるだけ早く使用する。 氷をストックしておくことができませんが、時間が経過すると霜が付き、かき氷に適した氷ではなくなります。
-----------	---

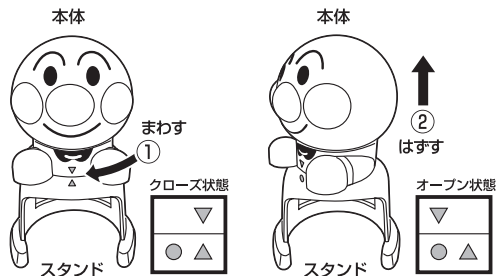
正しい使いかた

調理《氷を削る》

注意	<ul style="list-style-type: none"> テーブルや机以外の場所で使用しない。 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。
-----------	--

1. 水平で安定した場所に設置し、本体をはずす

本体をスタンドから取りはずす
スタンドをしっかりと押さえて、本体を時計回りに回転させて①、スタンドの●マークと本体の▽マークを上下そろえてオープン状態にして、本体をはずしてください②。



クローズ状態 (正しく取り付けられた状態) :

- 本体とスタンドの正面にある△マークと▽マークが上下そろっています。

オープン状態 (取り付け取りはずしができる状態) :

- 本体を回転させて●マークと▽マークを上下そろえて取り付けはずしをします。

▶▶つぎのページにつづく▶▶

正しい使いかた (つづき)

冷蔵庫専用もしくは市販の製氷皿で
つくるバラ氷も使用できます。

バラ氷は氷ケース横の「氷入れ位置」ラインの下
まで入れてください。

それ以上入れると動きません。

注意 市販のかたい氷は使用しないでください。

バラ氷をお使いの時には、途中で止
まることがありますが故障ではあり
ません。氷ケースの中で、バラ氷が
ロックしてしまうことが原因です。

対処方法 箸などの細長いものを使い、氷ケースの中でロッ
クされているバラ氷をかき回し、氷ケースの中の
バラ氷の位置を変えたうえで、ご使用ください。

注意 ① 指を入れてバラ氷をかき回さないでください。
② 付属の製氷カップでのご使用をお勧めします。

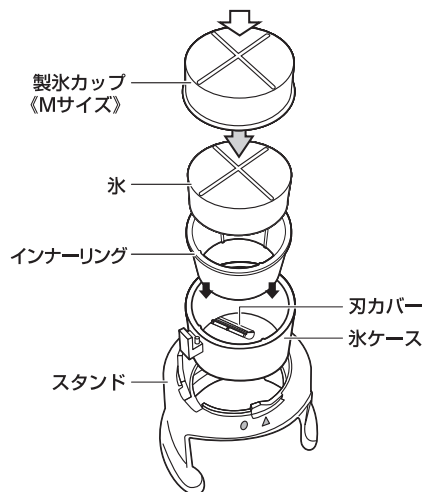
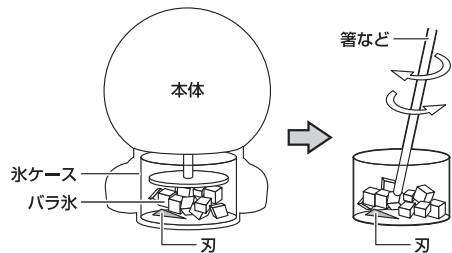
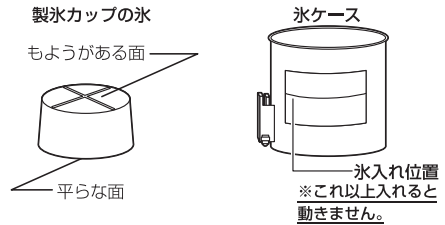
2. 氷ケースにインナーリングをセット していることを確認し、製氷カップ で作った氷の平らな面を下にして氷 ケースに入れる

氷ケースがスタンドにしっかりと取り付いている
ことを確認してください。

付属の製氷カップで作った氷を氷ケースに入
れてください。

注意

- 氷以外のものは使用しない。
- 市販のかたい氷は使用しない。
- 氷を製氷カップから取り出すときは、たたき
つけない。
破損の恐れがあります。
- インナーリングを使用しないと正しく削れ
ません。必ずご使用ください。
- 刃カバーを直接指でふれない。
ケガの恐れがあります。



正しい使いかた (つづき)

3. スパイクベースで氷を押さえつけるように本体をスタンドに取り付ける

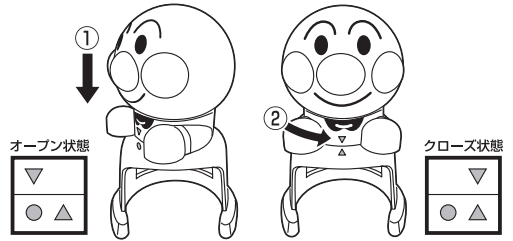
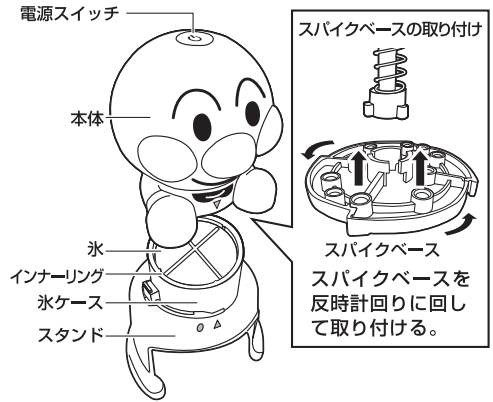
本体をスタンドに取り付ける

スタンドの●マークと本体の▽マークを合わせるように上下そろえてオープン状態にして組み合わせて①、本体を反時計回しにして、取り付けてください②。

正しく取り付けられると、スタンドの△マークと本体の▽マークが揃ってクローズ状態になります。

⚠ 注意

- 本体をスタンドに取り付ける前に電源プラグをコンセントに接続しない。コンセントに接続されていると、スタンド取り付けときにスパイクベースが動いて、事故やけがの原因になります。
- 本体を氷ケースに取り付ける際、電源スイッチを押さないように気を付ける。接続されていた場合、スパイクベースが動いて、事故やけがの原因になります。

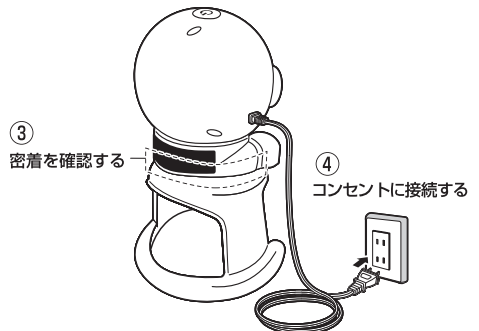


4. 本体とスタンドがぴったり密着されていることを確認し③、スタンド下に調理物を受ける器を用意する

5. 電源プラグをコンセントに接続する④

⚠ 警告

- お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけが、やけど、故障の原因になります。
- お手入れのときは住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉・金属たわしなどを使わない。変色・変形・感電・故障の原因になります。



《たばねたまま使用しない》

正しい使いかた (つづき)

6. 電源スイッチを押して、調理を開始する

本体をしっかりと押さえて、電源スイッチを押してください。



2分以上の連続運転はしない。
モーター故障の原因になります。

本体の電源スイッチを押さないと製品は作動しません。

本体の電源スイッチから指を離すと停止します。

- 氷がなくなっても、自動で止まりませんので、電源スイッチから指を離して停止させてください。
- 器にかたよって調理されたときは、器を回転させてください。



氷が出なくなったとき

7. 本体をスタンドからはずし、氷ケースの氷を捨てる

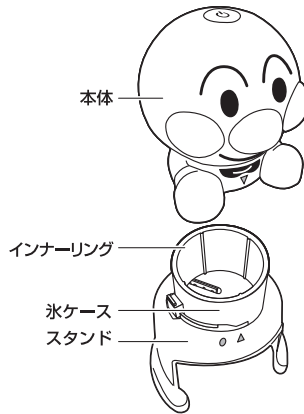
構造上、氷ケース内に氷が残りますが故障ではありません。

続けて氷を削るときは、氷ケース内に残っている氷は、必ず捨ててください。残ったまま新しい氷を入れると空回りして削れません。

※ 使用後は、本体に付着した水が垂れることがあります。ふきんなどの上において水切りをしてください。



- 氷ケースに残った氷は捨てる。
スパイクベースと刃があたらない構造になっているため、氷ケース内に氷が残ります。故障ではありません。
残ったまま新しい氷を入れると空回りして削れません。



調理が終わったら

8. 調理を終えたら、電源プラグをコンセントから抜き、お手入れをする

氷を削り終わったら、本体以外を洗って、十分乾燥させます(「お手入れと保存」9～10ページ)。



- 使用後は十分お手入れをして乾燥させる。
氷、水が残ったままにしておくと、サビやカビなどの発生原因になります。
- 残った氷が刃カバーにつまり刃カバーがもどらない事がある。
ブラシで取り除くか水で流してください。

お手入れと保存（つづき）

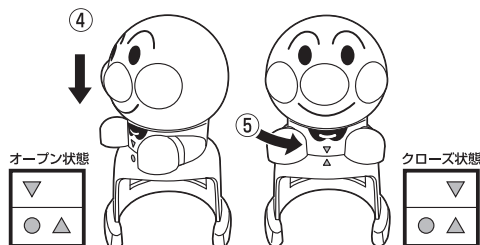
5. 水洗いしたあと、十分に乾燥させる

6. 元通り組み立てて保存する

1. スタンドに氷ケースを取り付ける
2. 氷ケースにインナーリングを取り付ける
3. 本体をスタンドに取り付ける

スタンドの●マークと本体の▽マークを合わせるように上下そろえてオープン状態にして組み合わせて④、本体を反時計回しにして、取り付けてください⑤。

正しく取り付けられると、スタンドの△マークと本体の▽マークが揃ってクローズ状態になります。



長期保存のしかた

長期間ご使用にならないときは、必ず完全に乾かしてから箱へ入れて湿気のないところへ保存してください。

※十分にお手入れをして乾燥させないと、サビやカビが発生します。

修理・サービスを依頼する前に



修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源スイッチを押しても 運転しない	電源プラグが抜けていませんか。	電源プラグをしっかりと差し込んでください。
氷が削れない	氷が氷ケースに入っていますか。	氷を氷ケースに入れてください。
	氷ケース内に削れずに残った氷が入っていませんか。	氷を取り除いてください。
	スパイクベースが空回りしていませんか。	一度本体をスタンドからはずして、再度本体を取り付けてください。
	インナーリングが氷ケースにセットされていますか。	インナーリングをセットしてください。

症状	主な原因	処置
氷を削るスピードが遅い	氷が少なくなったり、氷が斜めになっていませんか。	氷を裏返しにしてください。
	氷がかたい状態になっていませんか。	氷を常温で放置し、少し溶かしてから削ってください。
途中で止まってしまう	氷がロックしていませんか。	一度本体をスタンドからはずして、箸などでかき回して、再度本体を取り付けてください。
	2分以上使用していませんか。	電源プラグを抜いて、30分以上削るのをやめてください。
本体を取り付けることができない	製氷カップに水を入れすぎていませんか。	水は約8分目までにしてください。(P5 準備参照)
	氷入れ位置以上に入れすぎていませんか。	氷入れ位置以下にしてください。
	氷ケース内に削れた氷が入っていませんか。	氷を入れ替えてください。
氷が空回りしてしまう	氷ケースの刃の隙間・溝部分に削った氷が詰まっていますか。	詰まっていたら、氷ケースを取り出し、水道水で流し、取り除いてください。

長年ご使用の氷かき器はよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・電源プラグ、電源コードが異常に熱い。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

このような症状のときは、事故防止のため、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。

アフターサービスについて

●製品の保証について

1. この製品には保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. 保証期間後の修理は販売店またはドウシシャお客様相談室にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

●修理を依頼されるときは

⚠警告

- ・故障のときは、ただちに使用をやめて、電源プラグを取りはずし、お買い上げの販売店にこの製品をお持ちのうえ修理をお申しつけください。
- ・ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

●補修用性能部品について

1. 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
2. 本機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後2年間です。

アフターサービスについてわからないことは…
お買い上げの販売店、またはドウシシャお客様相談室にお問い合わせください。

よくあるご質問については **Do-cooking 質問** 

お電話でのお問い合わせはお待ちさせる場合がございます。また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。商品についてよくあるご質問につきましてはインターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は下記、二次元コードもしくは、「Do-cooking 質問」からご利用ください。

<https://www.do-cooking.com/faq/>  携帯からはこちら

※商品に対してのご意見、ご要望等ございましたら、弊社商品紹介サイトDo-cookingの《お客様の声》へお願い致します。

製氷カップ
Mサイズ

製氷カップは、こちらからご購入いただけます

ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ** 

DOSHISHA Marché
ONLINE STORE 公式オンラインストアで

<https://www.doshisha-marche.jp/>  携帯からはこちら

お問い合わせ このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お支払いの届がございましたら、ご使用にあらずに、弊社お客様相談室までご連絡ください。

【修理品の送付先】

株式会社ドウシシャ サービスセンター
〒556-0023 大阪市浪速区稲荷1-6

お問い合わせメールアドレス
house-service@doshisha.co.jp

メールでのお問い合わせにつきましては、3営業日以内にご返答させていただきます。

株式会社ドウシシャ


お客様相談室

0120-104-481

【受付時間 9:00~17:00 祝日以外の月~金】

※商品名、品番をご確認の上、お電話を頂きますようお願い致します。
※お電話を頂いた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスに於いて利用させていただきますので、ご了承ください。

www.doshisha.co.jp 0191129 携帯からはこちら



発売元：

PINOCCHIO®
ピノチオ

株式会社アガツマ